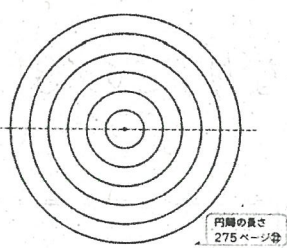


☆教科書P27下の問題を読んで、□と○に数字を入れましょう。

2 円の直径の長さ、円周の長さの関係を表す式を書きましょう。



① 円の直径が1cm, 2cm, 3cm, ...のとき、直径と円周の長さの関係を表す式を書きましょう。

	直径の長さ	×	円周率	=	円周の長さ
1cmのとき	1	×	3.14	=	3.14 (cm)
2cmのとき	2	×	3.14	=	6.28 (cm)
3cmのとき	3	×	3.14	=	9.42 (cm)

いろいろと変わる数字の代わりにxの文字を使っていた。今回は、変わる数字が2つある!
 そうだ! もう一個文字を使おう!
 直径の長さ□ → x
 円周の長さ○ → y

直径の長さが変わると、円周の長さも変わる

□ cm のとき	□ × 3.14 = ○ (cm)
↓	↓
x cm のとき	x × 3.14 = y (cm)

円周の長さは、xと3.14の積で、それがyということだね。

☆10個以上書いて練習しよう!

Handwriting practice for the variable 'y' on lined paper. The first row shows a boxed 'y' followed by several 'y's. The second row shows more 'y's.

② $x \times 3.14 = y$ の式で、xが10, 15, 20のときのyの表す数を求めましょう。

x=10 のとき	$10 \times 3.14 = 31.4$	y = 31.4
x=15 のとき	$15 \times 3.14 = 47.1$	y = 47.1
x=20 のとき	$20 \times 3.14 = 62.8$	y = 62.8

【大切！！】大切なまとめなので、下の□に写しましょう！

$x \times 3.14 = y$ の式で、 x に10をあてはめた場合、この10を「 x の値」といいます。その時、 y は31.4になり、この31.4を「 x の値10に対応する y の値」といいます。

写しましょう！

☆教科書P28③、④、木のマーク2の問題を解きましょう。

$$x \times 3.14 = y$$

③ x の値が2.5のとき、対応する y の値を求めましょう。

③の式

$$2.5 \times 3.14 = 7.85$$

y の値

$$7.85$$

④ y の値が47.1になるときの、 x の値を求めましょう。

④の式 ヒント) $x \times 3.14 = 47.1$

$$47.1 \div 3.14 = 15$$

x の値

$$15$$

2 次の場面で、 x と y の関係を式に表しましょう。

① 縦が x cm、横が6cmの長方形があります。
面積は y cm²です。

(式) $x \times 6 = y$

② 2Lのジュースのうち、 x L飲みました。
残りは y Lです。

(式) $2 - x = y$

③ x kgのオレンジを0.6kgの箱に入れます。
全体の重さは y kgです。

(式) $x + 0.6 = y$

④ x ページの本を10日間で読む予定です。
1日に平均 y ページ読むことになります。

(式) $x \div 10 = y$